



楽しく子育て!

～子育て支援コーナー通信～

第114号

発行日

2017年2月19日

毎月19日は、「かがわ育児の日」



司書のオススメ本

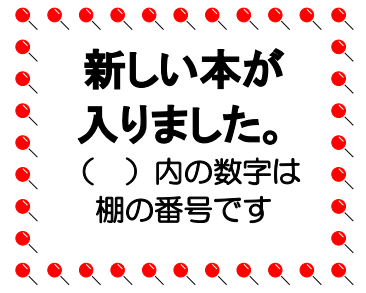
～病気になった時に役立つ本～

<企画展示コーナーから選んでみました>

年末に、娘が今年度3度目の溶連菌感染症に罹患しました。繰り返し感染するので心配になり、かかりつけ医に質問したり、本で調べたりしました。溶連菌感染症は、溶連菌という細菌の感染によって起こり、昔は、皮膚に赤い斑点ができるタイプの溶連菌は「しょうこう熱」と呼ばれ、死亡率の高い、怖い病気でした。〔『若草物語』では、三女のベスが罹患し、死線をさまよいます。〕

初めは、のどのかぜのような症状を示し、舌がブツブツしたいちご状に赤く腫れるのが、特徴です。熱が下がっても、腎炎やリウマチ熱を予防するために、処方された抗生物質をきちんと指示どおりに服用する必要があります。繰り返し感染する子がいるので、かぜ症状がでたら、必ず舌やのどが赤くないか確かめることが大切なのだそうです。

子どものことをよく見て、大切な健康を守ってあげたいものですね。(T)



新しい本が入りました。

() 内の数字は棚の番号です

『くわばたりえの子育ての悩みぜ～んぶ聞いてみた!』

くわばたりえ／聞く人、井桁 容子／答える人
PHPエディターズ・グループ／刊
(支援 1-5)

『子ども・保護者・学生が共に育つ保育・子育て支援演習』

入江 礼子ほか／編著
萌文書林／刊
(支援 2-5)

『不登校の子どもへのつながりあう登校支援』

田上 不二夫／著
金子書房／刊
(支援 3-5)

『親子でからだあそびたいそうのおにいさん佐藤弘道のからだをつくる・こころをのぼす』

佐藤 弘道／著
世界文化社／刊
(支援 4-1)

<おすすめbook>

『最新赤ちゃん・子ども病気百科 0-6才、6才まで対応の大定番ブック』
主婦の友社／編・刊



『すくすく赤ちゃん 小児科医が贈るところからだをはぐくむ子育ての本』
田原卓浩ほか／著 保健同人社／刊

『小児科医は自分の子どもに薬を飲ませない
いらぬ薬、いらぬワクチン教えます』
鳥海 佳代子／著 マキノ出版／刊



企画展示 「子どもの健康～健康づくり&病気の時に役立つ本～」展

子育て支援コーナーにて、平成29年3月5日(日)まで開催中!

子育て応援団を紹介します。 第18回

「高松市小規模保育事業所 男木保育所」②

前回に引き続き、高松市小規模保育事業所 男木保育所さんをご紹介します。

高松市小規模保育事業所 男木保育所長の中西登志美さんにインタビュー

Q1 男木保育所の特長は？

A1 男木保育所は、山も海も目の前にある自然豊かな場所であり、子どもたちがのびのびと過ごしています。島の人たちが子どもたちをととても大切にしてくださり、道ですれ違たびに声をかけてくださり、地元の行事にも招待して下さいます。

保育所では、家庭的な雰囲気の中で、異年齢児保育を行っています。異年齢の子どもと一緒に過ごすことは、プラスになることが多いです。一方で同年齢の人数が少なく、同年齢での集団遊びの機会が少ないので、連携施設（注）の扇町保育所との交流をしています。船に乗って遊びに来たり、こちらから遊びに行ったりして交流を楽しんでいます。

離島のため、人や物との出会いが少なくなりがちですが、去年は瀬戸内国際芸術祭があり、子どもたちは島内の作品をたくさん見学しました。芸術作品はもとより、人との出会いも多く、人の温かさを肌で感じるチャンスとなりました。

平成28年4月に男木小・中学校が新築され、5月に空き教室を活用して保育所が再開しました。学校の行事に参加したり、定期的に一緒に遊んだりして交流を重ねています。1歳から15歳までの子どもたちが、常にお互いの存在を感じ、ふれあうことのできる特長をこれからも活かしていきたいと思えます。



Q2 子育て中の方へのメッセージをお願いします。

A2 子ども自身が楽しいと思うことを一緒に楽しみましょう。親が楽しいと思うことを一緒に体験するのもいいでしょう。親が楽しく、笑顔でいると、子どもも楽しくなります。親がイライラしていると、子どもにもイライラが伝わりますね。

私の好きなことの一つに読書があります。本を読むことで世界が広がったり、勇気をもらったりしました。子どもと一緒に絵本の世界を楽しむ体験は、きっと子どもの心の宝物になることでしょう。

（注）小規模保育事業所では、保育内容の支援や卒園後の受け皿の役割を担う連携施設が設定されます。

● 図書館のない島にできた、男木島図書館 ●

平成28年2月、男木島に開館した私設図書館です。理事長の額賀順子さんは、夫の瀬戸内国際芸術祭関連の仕事为契机に、夫の故郷でもある男木島へ移住し、空家を改修して、図書館を開館しました。

開館日時 : 金・土・日・月 (13時~17時)
貸出は無料です。(会員カード作成実費100円は必要。)
男木島図書館HP (<http://ogijima-library.or.jp/>)



島外の方は、文庫本のみ借りられます。